

DataPipeline Server は Soto Technologies社の Enterprise レベルのサーバで、収集、格納、アクセスするための便利な方法を提供し、テストシステムによって生成された大容量のデータを使用します。DataPipeline Server は Oracle データベース、自動化されたデータベース挿入、メンテナンスを提供する様々なプログラムから成り立っています。

Oracle データベース

最先端のデータベース・テクノロジーは、大規模データベースに対して信頼性とパフォーマンスを提供します。

自動データ挿入

カスタマイズ可能なツールは、自動データ変換、フィルタリング、ローディングを提供します。Transaction File Processing (TFP)テクノロジーは、全てのトランザクションが完了されることを保証します。

データ管理の特徴

データベース管理は以下のユーティリティを装備しています。

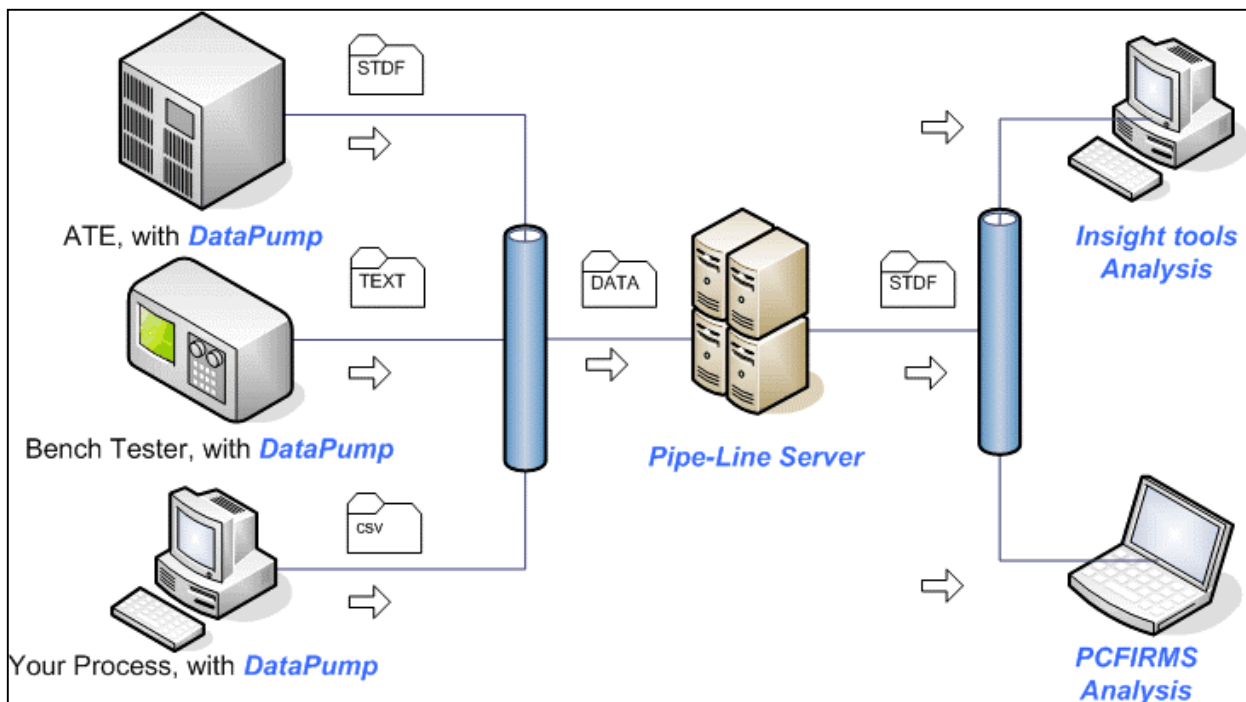
- ・Fail した STDF を再試行
- ・データベースから旧データ、要求しないデータを削除
- ・STDF ファイルを圧縮、非圧縮
- ・データベース問題の診断
- ・STDF ファイルを解析、フィルタリング、リペア

プログラミング・ライブラリ

DataPipeLine は SQL ステートメントを構築できる C-callable ルーチンのライブラリを装備し、データベースにアクセスできます。プログラマはライブラリを使用して、新しいデータベース・アプリケーションを記述することができます。

pcFIRMS Client

pcFIRMS の FIRMS Client は、データに対するインタフェースを使用するためパワフル且つシンプルに DataPipeline Server へ接続します。FIRMS Client は、データベース内のデータを使用できるので、pcFIRMS のアビリティを使用してキャラクターゼーション、相関、Gage R&R、ウェハ・マップ表示等の詳細な解析が可能です。

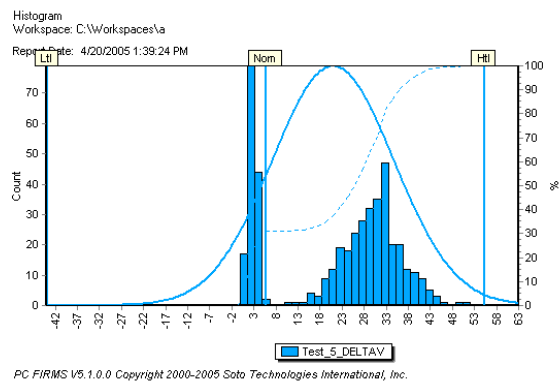
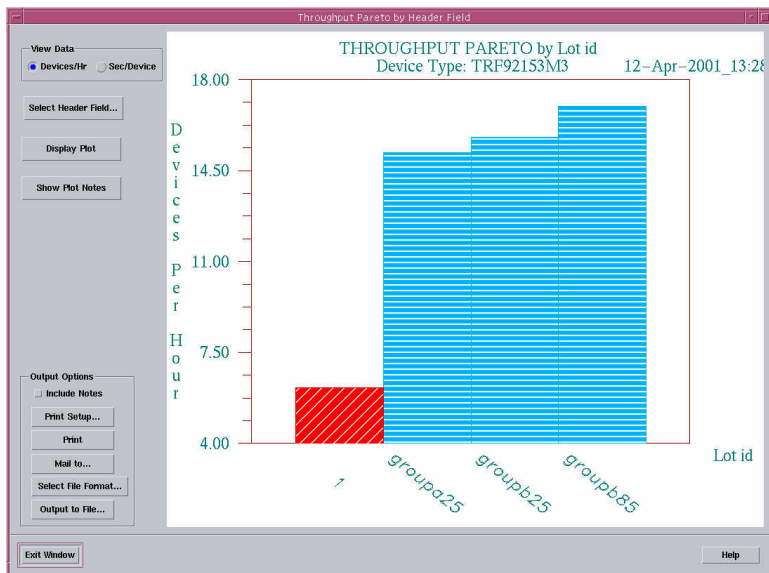


DataPipeline Server は、自動のデータ・コレクション・システムの核です。テスト・信頼性、仮想的に無制限のスケラビリティ、容易な管理、収集、拡張、アクセスのための便利な方法を提供し、工場内のウェハ・ファブリケーション、プローブ、アセンブリ、ATE 装置で生成された大容量のデータを利用します。Soto 社の DataPump 技術は、完全に自動化されたデータ収集サーバに完全なデータ・ファイルを転送可能です。pcFIRMS, FIRMS FYI, Insight Tool を歩留り、統計をモニタするために使用することによって、キャラクターゼーション、相関、品質解析を実行又はプロセスパフォーマンスの監視が可能です。

- ・20 年間テストされたテクノロジー、Sun Solaris 及び Oracle データベース・テクノロジーに基づいた信頼性
- ・半導体製造全工程からデータを収集
- ・自動的に STDF Version 4 として収集したデータをノーマライズ
- ・Bin、パスした Part、+/-N シグマ等の仕様に対して自動的にデータをフィルタリング
- ・自動データ管理
- ・管理が容易
- ・非常に有効且つスケラブル
- ・FIRMS FYI を使用して歩留まり、プロセスのモニタリング
- ・pcFIRMS, Insight Tool, Visual Insight を使用してデータ解析

システム要求仕様

- ・プロセッサ：700MHz 以上の Sun UltraSPARC
- ・OS：Solaris2.6 以上
- ・メモリ：512MB+ 64MB/license + 64MB/GB データベース
- ・ディスクスペース：1.2GB 以上



株式会社アイヴィス

240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町 134 横浜ビジネスパークイーストタワー11F
TEL:(045)332-5381(代) FAX:(045)332-5391 <http://www.i-vis.co.jp> email: info@i-vis.co.jp

